

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

シャープ株式会社 広島工場

(2) 事業所の所在地

広島県東広島市八本松飯田2丁目13番1号

(3) 業種

3012 携帯電話機・PHS電話機製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25(2013)年度を基準年度とし、令和4(2022)年度から令和12(2030)年度までの9年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：**在籍延べ人数**

温室効果ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成25年度 (2013年度)	令和12年度 (2030年度)	令和4年度 (2022年度)	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	0.218	0.124 43.1	0.114 47.7	100.0	100.0	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	0.00	0 0.0	0 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン	0.00	0 0.0	0 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素	0.00	0 0.0	0 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス	0.00	0 0.0	0 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	0.218	0.124 43.1	0.114 47.7	100.0	100.0	100.0	100.0
エネルギー消費原単位 (原油換算k1)	0.07518	0.06377 15.2	0.06312 16.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績に対する 自己評価	エネルギー起源CO <sub>2</sub> 原単位は目標0.124に対し0.114(-47.7%)、エネルギー消費原単位(原油換算k1)は目標0.06377に対し0.06312(-16%)で目標を達成することが出来ました。						

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	照明器具LED化 (蛍光灯)	60.2MWh	蛍光灯照明器具のLED化実施
2			
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組 (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	社会貢献活動の推進	ボランティア等の開催・参加回数 9回	「シャープの森づくり」開催(グランドワーク参加) 3回、東広島市きれいな町づくりキャンペーン参加 1回、会社周辺清楚活動 1回、社宅周辺美化活動の実施 2回、西条・山と水の環境機構 理事総会出席 2回
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。